

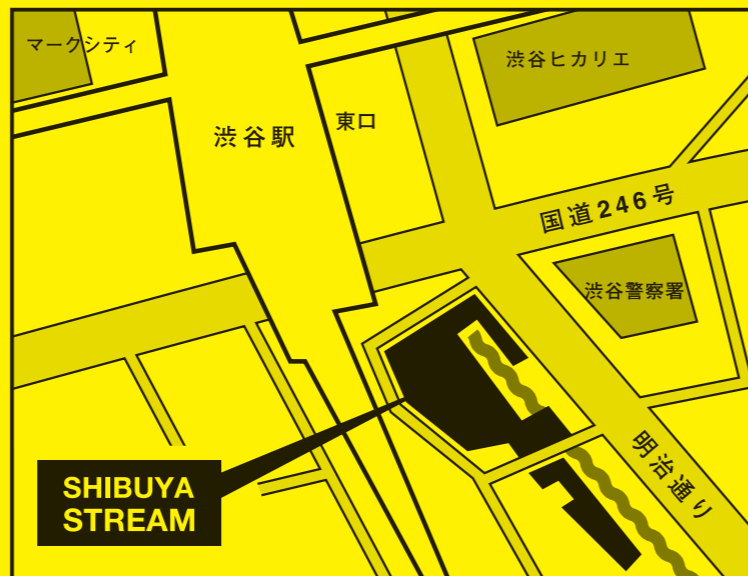
会場へのアクセス

渋谷ストリーム前 稲荷橋広場

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-21-3

JR「渋谷駅」南改札東口方面より徒歩5分
東急東横線・田園都市線、
東京メトロ半蔵門線・副都心線
「渋谷駅」16b 出口直結

1. 東急東横線・田園都市線、東京メトロ半蔵門線・副都心線「渋谷駅」の地下2階16b出口が最寄りです。会場まで直結しています。
2. 16b出口を出て右側の白い壁に沿って道なりに進みます。
3. つきあたりを右に曲がります。
4. エスカレーター、または16b番のエレベーターで1階まで進むと、稲荷橋広場に到着します。



総合演出：株式会社 ODORIBA 制作：東急メディア・コミュニケーションズ株式会社 広報：株式会社サニーサイドアップ
字幕制作：株式会社NHKグローバルメディアサービス プロダクション・アシスタント：佐川健之輔
主催：日本財団 共催：日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS 特別協賛：東急グループ
後援：渋谷区、一般財団法人 渋谷区観光協会、カナダ大使館 協力：100BANCH、法務省矯正局（申請中）

関連の活動

東日本少年矯正医療・教育センター訪問

日本財団職親プロジェクトの協力により、ILL-Abilitiesが来日時に少年院を訪問します。同プロジェクトは再犯防止を目的に、法務省、民間企業と連携し、「就労」「教育」「住居」「仲間づくり」の視点で刑務所出所者や少年院出院者の社会復帰を応援するもの。障害や周囲からの差別を越えて国際的に活躍するILL-Abilitiesとのダンス・ワークショップが、在院する少年、少女たちが希望と自信を持つきっかけとなることを目指します。

ILL-Abilities ダンスワークショップ

ILL-Abilitiesを講師としたダンス・ワークショップを9月8日、YCC代々木八幡コミュニティセンターで開催します。初心者も参加できる小学生・中学生を対象にした子ども向けコースではブレイクダンスの基礎レッスンを、障害のあるなしに関わらずダンス経験者を対象としたダンサー向けコースではチームワークレッスンを実施。参加者の個性を活かした身体表現を学びます。（応募期間終了）

TRUE
COLORS
FESTIVAL

超ダイバーシティ芸術祭

「True Colors Festival 超ダイバーシティ芸術祭」は、障害・性・世代・言語・国籍などのあらゆる多様性があふれ、皆が支え合う社会を目指すパフォーミングアーツの祭典です。2019年夏から2020年夏にかけて一年間、観て・学んで・参加できる、多彩なプロジェクトを展開します。



Scan this QR code
Please visit our website for details
WEB: <https://truecolors2020.jp>



True Colors 公式LINEアカウント

True Colors Festivalファンのための公式LINEアカウント。演目情報はもちろん、親子連れ・高齢者・障害者などに向けた情報や、チケット先行予約など、さらに素敵な体験ができます。イベント来場ごとにたまるスタンプで、より深くフェスティバルを楽しめるギフトや体験をゲット！

友だち登録はこちら

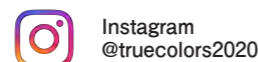


友だち登録でタトゥーシールをGET!

2019年10月22日までの間に「友だち登録」したお客様へ True Colors Festival オリジナルタトゥーシールをイベント会場でプレゼント！ ※9月～10月実施のイベント/ワークショップ会場でのみ引き換え可能です。

True Colors 事務局

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-22-7 道玄坂ピア3F
TEL: 03-6455-3335 (平日10:00～18:00) FAX: 03-6455-3336
MAIL: info@truecolors2020.jp

Follow me!
フォローしてね

多国籍からなる障害者ブレイクダンスチームが日本人ダンサーとダンスバトルを繰り広げる!

TRUE
COLORS
DANCE

出演
ILL-Abilities
The Flooriorz
Bboy Shigekix
Bgirl Ram
Bboy Taisuke
SOCIAL WORKEERZ
LJ BREAKERS (from LOVE JUNX)
ワークショップ講師
UNO/NOPPO (s**t kingz)
MC
KITE
Chigusa
ゲスト解説
Bboy Katsu1
手話通訳
はしもといちろう

No Limits
ILL-Abilities

2019.9.10

渋谷ストリーム前
稲荷橋広場

入場無料



Photo by Jacob Jonas

TRUE
COLORS
FESTIVAL

超ダイバーシティ芸術祭

世界はいろいろだから面白い。

True Colors DANCE ILL-Abilities Crew

イルアビリティーズを代表して東京でのTrue Colors Festivalに参加できることを大変光栄に思っています。私たちは2018年のシンガポールでのフェスティバルにも参加し、そこで多様な文化背景と様々な特性を持った人とともにアートへの情熱を分かち合うことができ、とても貴重な体験をしました。今回のTrue Colors Festivalでイルアビリティーズは日本のトップダンサーたちとのエキシビション・ダンス・バトルをします。お互いのポテンシャルを最大限に引き出し、そして学び合うことのできる今回の交流にとっても興奮しています。“No Excuses, No Limits”—言い訳も限界も取っ替え!—

ルカ・パトエリ



Canada
Photo by Jacob Jonas

Luca “Lazylegz” Patuelli
ルカ・パトエリ (レイジーレッグス)

“Adapt, stay positive, and find a way to do things your way”
「柔軟に対応し、前向きで、自分だけのやり方を見つけてよう」

ILL-Abilitiesのリーダー。松葉杖と腕の力を使った独特のダンススタイルは世界的な評価を得て、人気テレビ番組にも出演している。また彼は年齢や障害に関係なく全ての人々が利用できるダンススタジオを提供するプロジェクト「Project RAD」の共同立ち上げ人でもある。



Chile
Photo by Claire Li

Sergio “Checho” Carvajal
セルジオ・カルヴァハル (チェチョ)

“Follow your dreams”
「夢を追い続ける」

多くの差別を受けたが、その体験を反動に自分のダンスを極めた。「悪口を言われれば言われるほどやつらが間違っていると証明したくなるのさ」と言う。彼のダンススタイルは主に彼の腕の強さから生み出され、ダンスフロアの上に浮かんでいるかのように踊る。



South Korea
Photo by Angela Kershaw

Jung Soo “Krops” Lee
ジュン・ソウ・リー (クロップス)

“Positive encouragement gives strength”
「前向きな姿勢は力となる」

2013年にダンスの練習中に首を怪我し、医師たちは立ち上がることもできないだろうと言った。今までの10%ぐらいのことしかできない。しかし努力を続けている。DJなどの新たなことも始めた。彼のポジティブな姿勢と忍耐力は多くの人に感銘を与える。




Brazil
Photo by Jacob Jonas

Samuel “Samuka” Lima
サミュエル・リマ (サムカ)

“Impossible is an opportunity to be explored”
「不可能は探求のためのチャンスだ」

ブラジル出身の若い有望なダンサー。右足の悪性腫瘍のために腰の付け根から足を切断した。サムカは術後すぐにヒップホップとブレイクダンスにハマり、それ以来踊り続けている。彼のダンススタイルはエネルギーッシュでダイナミック、そして力強い。



U.S.A
Photo by Jacob Jonas

Jacob “Kujo” Lyons
ジェイコブ・ライオンズ (クジョー)

“Dance allows me to feel super human”
「ダンスで僕は超人になれる」

生まれた時から右耳が全く聞こえず、左耳も伝音性難聴を患った。幼少期から吃音など言葉によるコミュニケーションに困難があった。15歳からダンスをはじめパワームーブに傾倒。危険で難しい動きに挑戦するワイルドな性格とその髪型で人気者となった。




Brazil
Photo by LITTLE SHAO

Lucas “Perninha” Machado
ルーカス・マシャド (ベルニナ)

“Be strong, believe in yourself, and let the rhythm guide you”
「強く、自分を信じ、そしてリズムに身を任せろ」

左足が右足よりも短いという先天的な障害を持って生まれた。それでも彼は止まらない。彼はブラジルを代表するダンサーとなり、ブレイクダンス界においては世界的に認知される存在だ。



The Netherlands
Photo by Jacob Jonas

Redouan “Redo” Ait Chitt
レドゥアン・アイト・チット (リドゥー)

“Never stop moving forward”
「前に進むことをやめるな」

生まれながらに彼の右腕には肘の関節がなく左腕よりも短い。そして右手に2本、左手に3本の指しかない。また彼は右の腰骨がなく、右足の方が短いため義足で歩行を補っている。リドゥーのダンススタイルはエネルギーッシュで躍動的であると同時にスムーズで独特だ。

Guest Dancers

イルアビリティーズとダンスバトルを繰り広げるのは日本が世界に誇る実力派ブレイクダンサーたち。

Breaking Battle



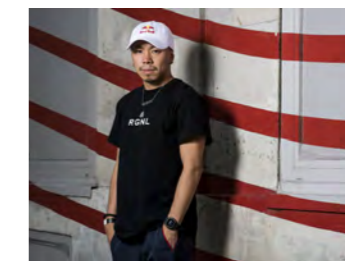
Bboy Shigekix

Kids Bboyシーンで頭角を現し、無敵の快進撃。18年ブエノスアイレス・ユースオリンピックでは銅メダルを獲得。



Bgirl Ram

18年ブエノスアイレス・ユースオリンピックではSolo、2 on 2で金メダルを獲得し世界を驚愕させた。



Bboy Taisuke

The Floorriorzを率いて日本人初世界大会三連覇を果たすなど、国内外で50回以上の優勝経験を持つ。



The Floorriorz

2012年結成。2015年、Battle Of The Year World Final で優勝し、日本人で初めて世界一の称号を獲得。

Showcase



SOCIAL WORKEEERZ

2011年、児童・障害者福祉職に就くメンバーを中心に結成。老若男女、障害の有無に関係なく、「遊ぶ・つくる・表現する」空間を創造している。



LJ BREAKERS

世界最大のダウン症のある方によるエンターテインメント団体「LOVE JUNX」の中から選ばれた、ブレイクダンスチーム。

Workshop “CONNECTED”



講師 UNO/NOPPO(s**t kingz)

聴覚障害のある人も参加できるダンスワークショップ!
(協力: DANCEWORKS)
*事前予約制。詳しくはWEBサイトへ。

MC



KITE

Chigusa

ゲスト解説



Bboy Katsu1

2019年9月10日(火)

第1部 14:00-15:00

ショーケース

ILL-Abilities
SOCIAL WORKEEERZ
LJ BREAKERS (from LOVE JUNX)

ブレイキン・チームバトル

ILL-Abilities vs The Floorriorz

トーク 15:10-15:25

ワークショップ 15:30-16:30

CONNECTED 講師: UNO/NOPPO(s**t kingz)

第2部 17:00-18:00

ショーケース

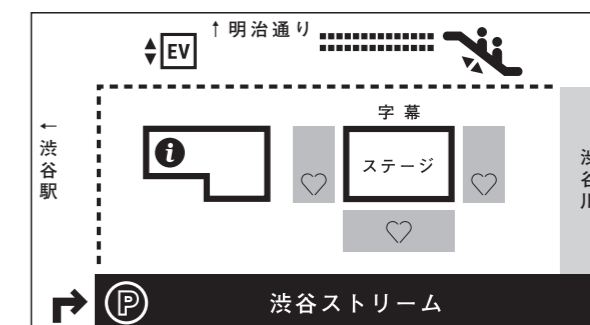
LJ BREAKERS (from LOVE JUNX)
SOCIAL WORKEEERZ

ブレイキン・ソロ・バトル

ILL-Abilities vs Shigekix / Ram / Taisuke

*時間およびプログラム内容は予告なく変更になる場合があります。
*雨天の場合は会場が変更になります。
前日16:00に決定の上、WEBサイトに掲載します。

場所: 渋谷ストリーム前 稲荷橋広場



i インフォメーション **h** ゆずりあいゾーン

アクセシビリティ対応について (以下の項目がご利用いただけます)

- ゆずりあいゾーンあり
車椅子をご利用の方、体の不自由な方、聴覚障害のある方、視覚障害のある方、小さいお子さまをお連れなどの方への優先エリア
- 会場案内スタッフあり
- 手話通訳あり
- 日本語字幕あり
- 筆談ボードあり
- 多目的トイレあり (渋谷ストリーム2F)
- 駐車場あり (有料) (渋谷ストリーム施設内)